

明治大学私立大学戦略的研究基盤形成事業「公開シンポジウム」 － 2013年度：第3回「次世代バイオマテリアル」を考える会 －

日時：2014年3月6日（木）14:00-17:00

場所：生田キャンパス・第二校舎A館 特殊プレゼンホール(A416・A417)

内容：

- 1) 基調講演(14:00-15:00)：
科学技術のリスクとベネフィットから考えるバイオマテリアル研究の重要性（慶應義塾大学・教授 井奥洪二）
- 2) 進捗報告(15:00-15:40)：
生命機能マテリアルによる次世代再生医療技術の構築および垂直統合型研究拠点形成
（研究代表者：明治大学・教授 相澤 守）
- 3) 話題提供1(15:50-16:10)：
バイオ人工肝臓開発のための肝臓移植マウスモデルの検討（東京慈恵会医科大学・教授 松浦知和）
- 4) 話題提供2(16:10-16:30)：
クサビラオレンジ遺伝子導入ブタ由来細胞を用いた生命機能マテリアルにおける組織再生技術の構築
（明治大学 研究知財戦略機構・研究推進員 本田みちよ）
- 5) 話題提供3(16:30-16:50)：
遺伝子導入によるdouble color遺伝子導入骨芽細胞の創出（上智大学・准教授 神澤信行）

連絡先：明治大学 理工学部 応用化学科 教授 相澤守 (mamorua@isc.meiji.ac.jp; 内線7237)